学校番号	T3017

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	わたしたちの歴史　日本から世界へ　改訂版　（山川出版）						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を学ぶことは単に過去を知るだけではなく今を生きることでもあります。過去に起きた様々な出来事やその原因や影響を知ることで、現在を生き、そして未来に向かっていくことができるのです。日本の歴史も世界の歴史とつながっています。歴史という大きな時間軸を感じながら一緒に歴史総合を学んでいきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	近代化と私たち	18 世紀の世界とアジア	a:「鎖国」体制の形成過程を理解できている。 b: 18 世紀のヨーロッパ人の中国観について資料をもとに考察し、表現できている。 c: 18 世紀のアジアと日本の概況やヨーロッパとの関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
		産業革命	a:産業革命がイギリスで始まったことを理解できている。 b:資料や図版などから、工業化や都市化がもたらした問題や民衆の反応について考察し、表現できている。 c:産業革命の過程と社会問題の発生について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

		アヘン戦争と日本	a:アヘン戦争後、欧米諸国による東アジア進出が進んだことを理解できている。 b:資料や図版などから、外国船出没の理由について考察し、表現できている。 c:アヘン戦争の経緯とこれが日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
		日本の開国	a:ペリー来航の背景とそれに対する江戸幕府の対応を理解できている。 b:資料や図版などから、江戸幕府が開国だけでなく通商も開始した理由やこの時期に結んだ諸条約の特徴について考察し、表現できている。 c: ペリー来航から通商開始に至る歴史について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
		日本開国期の国際情勢 開国後の日本社会	a:列強が非欧米世界へ進出する一方で、たがいに対立することもあったことを理解できている。 b:日本が開国後も比較的安定した対外関係を維持できた理由について考察し、表現できている。 c:開港と倒幕運動の関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
	近代化と私たち	市民革命と国民統合	a:「自由」「平等」という概念が近代自然法の思想から生まれたことを理解できている。 b:資料や図版などから、自然法思想・社会契約説と市民革命の関係について考察し、表現できている。 c:市民革命と国民統合の関連性について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

前期	近代化と私たち	明治維新 富国強兵と文明開化	a:大政奉還から王政復古の大号令を経て戊辰戦争がおこった過程を理解できている。 b:資料や図版などから、文明開化による変化について考察し、表現できている。 c:富国強兵や文明開化が日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
		日本の明治初期の外交 大日本帝国憲法の制定	a:不平等条約の解消が大きな課題であったことを理解できている。 b:資料や図版などから、大日本帝国憲法の特徴について考察し、表現できている。 c:自由民権運動の展開と大日本帝国憲法制定の成立関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
後期	近代化と私たち	日本の産業革命と日清戦争 帝国主義 日露戦争と韓国併合	a:日清・日露戦争の原因と結果を理解できている。 b:資料や図版などから、帝国主義時代の世界分割の特徴や現代の諸問題との関連について考察し、表現できている。 c:日本における産業革命の進展や帝国主義拡大の経過について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
	国際秩序の変化や大衆化と私た	大衆運動の芽ばえ	a:第 1 次護憲運動に始まる大正デモクラシーの概要を理解できている。 b:資料や図版などから、大衆運動と大正デモクラシーの関係について考察し、表現できている。 c:大衆運動の展開と社会の変化について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

後期		第一次世界大戦 ロシア革命とその影響 国際協調	a: 第一次世界大戦の経過を具体的な事件とあわせて理解できている。 b:資料や図版などから、ヴェルサイユ体制がドイツに与えた影響について考察し、表現できている。 c:ロシア革命とその影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
	国際秩序の変化や大衆化と私たち	世界恐慌	a:日本は 1920 年代の慢性的な不況のなかで世界恐慌の影響を受けたことを理解できている。 b:資料や図版などから、世界恐慌の深刻さや各国の対応について考察し、表現できている。 c:世界恐慌と各国の対応について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
		第二次世界大戦	a:ナチ党政権下のドイツが進めた領土拡大がヨーロッパの国際関係を不安定なものにしたことを理解できている。 b:第一次世界大戦と第二次世界大戦の共通点と相違点について考察し、表現できている。 c:第二次世界大戦の特徴と戦争の経過について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度